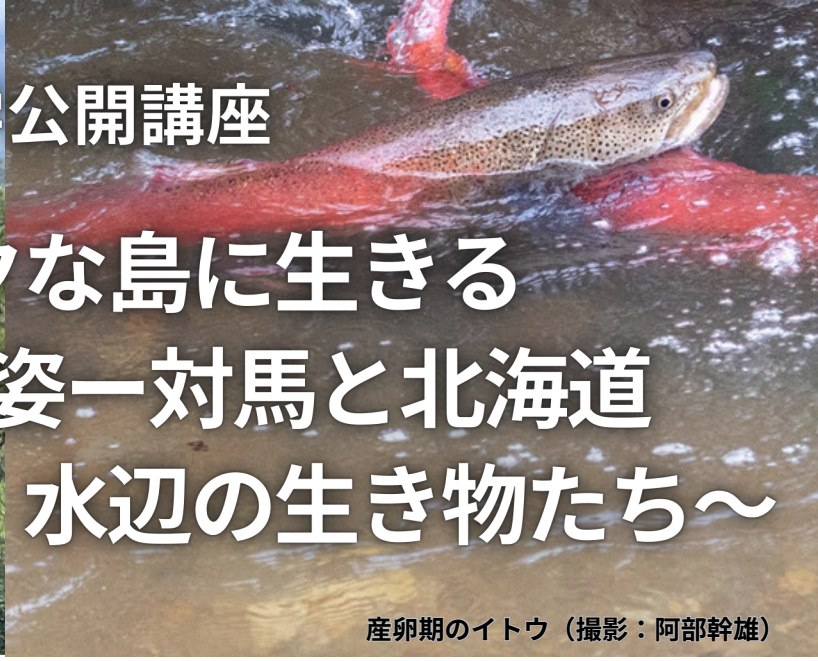
対馬下島に位置する瀬川（撮影：荒木）



産卵期のイトウ（撮影：阿部幹雄）

九州大学公開講座

ダイナミックな島に生きる 水辺の生き物の姿ー対馬と北海道 ～科学の目で視る、水辺の生き物たち～

海や川の水からそこに生息する生き物を調べる「環境DNA技術」は、身近な自然の見え方を大きく変えようとしています。本講演では、魚類生態学・保全生物学を専門とする北海道大学・荒木仁志教授に、北海道や対馬の河川で実施された環境DNA調査の成果を基に、流域における生物多様性の特徴やその成り立ち、人と自然の関わりについてご講演いただきます。ぜひご参加ください。

2026年8月29日（土）　10:00～12:00

（受付開始　9:45）

会場：豊玉地区公民館 2階大集会室　長崎県対馬市豊玉町仁位３７０

入場無料　定員あり　オンライン配信はありません

講師：荒木 仁志　北海道大学大学院農学研究院 教授

環境DNAを活用した生物多様性研究の第一人者として、魚類や野生生物の進化・生態・保全を幅広く研究。生物多様性の保全や持続可能な社会の実現に向けた研究を国内外で展開されています。九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター客員教授。

プログラム

1.開会挨拶、趣旨説明　九州大学大学院工学研究院・九州大学うみつなぎ　准教授　清野 聡子
2.講演　『科学の目で視る、水辺の生き物たち』　北海道大学 農学研究院 教授　荒木仁志
3.意見交換、質疑応答
4.閉会挨拶

申込方法

右のQRコードを読込み、
フォームよりお申し込みください。
当日会場での申し込みも可能です。

問い合わせ先

九州大学生態工学研究室
TEL.092-802-3437
ecoevent@civil.kyushu-u.ac.jp

主催：九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター、九州大学うみつなぎ
共催：一般社団法人うみつなぎ